

第4回 盛岡信用金庫「桜の札所・絵画コンクール」

平成28年春「受賞作品」

○盛岡信用金庫理事長賞



- 盛岡市立仁王小学校
4年生 赤澤 凜
- 場所:「石わり桜」
- 審査員のコメント
優しく繊細なタッチと柔らかい色合いで、桜の花びらが緻密に描かれています。

○盛岡市長賞



- 盛岡市立桜城小学校
3年生 神山 ひなた
- 場所:「高松公園」
- 審査員のコメント
上を向いた顔の表情が微笑ましく、桜が咲いた喜びを楽しく表現しています。

○久慈市長賞



- 久慈市立久慈小学校
3年生 澤里 心遥
- 場所:「校てい」
- 審査員のコメント
大胆な色づかいで、満開に咲いた桜のエネルギーを感じます。

○盛岡市教育委員会教育長賞



- 盛岡市立北厨川小学校
4年生 佐々木 那奈
- 場所:「北厨川小学校 校庭」
- 審査員のコメント
桜と校舎のバランスが良く、大好きな学校を描きたい思いが伝わってきます。

○1学年奨励賞



- 盛岡市立仙北小学校
1年生 駒林 皇輝
- 場所:「川久保盛岡四高校門前」
- 審査員のコメント
大地に根ざした桜の生命力を強く感じられます。

○2学年奨励賞



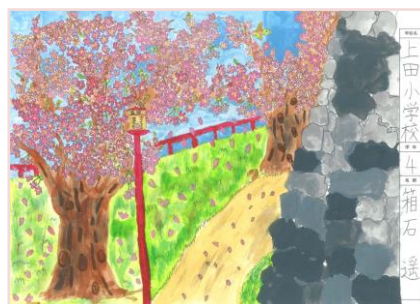
- 岩手大学教育学部附属小学校
2年生 佐藤 志知
- 場所:「高松の池」
- 審査員のコメント
構図がしっかりしています。高松の池に写る岩手山を描く発想が豊かです。

○3学年奨励賞



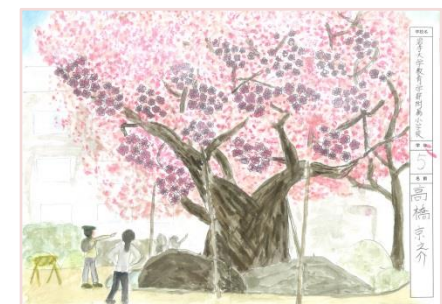
- 盛岡市立仙北小学校
3年生 佐藤 沙耶
- 場所:「ゆめでみたさくら」
- 審査員のコメント
色に頼らず、しっかりとしたタッチで、きれいな花びらを丁寧に表現しています。

○4学年奨励賞



- 盛岡市立上田小学校
4年生 箱石 遥
- 場所:「盛岡城あと公園」
- 審査員のコメント
無機質な石垣と桜との組み合わせを、上手に対比して描いています。

○5学年奨励賞



- 岩手大学教育学部附属小学校
5年生 高橋 京之介
- 場所:「盛岡地方裁判所(石割り桜)」
- 審査員のコメント
石割り桜の力強さを堂々と描き、全体的にバランスが良くとれています。

〇6 学年奨励賞



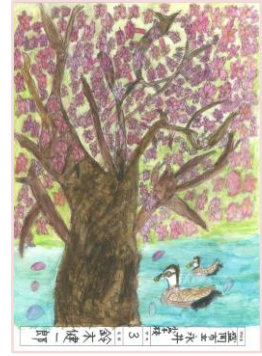
- ❁ 岩手大学教育学部附属小学校 6年生 富澤 蒼依
- ❁ 場所：「盛岡城跡公園」
- ❁ 審査員のコメント
花びらがちっていく様をよく観察し、丁寧に表現しています。

〇岩手日報社賞



- ❁ 盛岡市立厨川小学校 6年生 松尾 一美
- ❁ 場所：「盛岡城跡公園」
- ❁ 審査員のコメント
上から見下ろす構図を描く発想に、大人びた知性を感じさせる作品です。

〇盛岡タイムス社賞



- ❁ 盛岡市立永井小学校 3年生 鈴木 健一郎
- ❁ 場所：「高松公園」
- ❁ 審査員のコメント
動きのあるユニークな構図が、おちついた色合いとうまく調和しています。

〇IBC 岩手放送賞



- ❁ 盛岡市立本宮小学校 4年生 佐藤 凜
- ❁ 場所：「石割桜」
- ❁ 審査員のコメント
大胆な構図に色のバランスが調和して、全体的に優しい作品になっています。

〇テレビ岩手賞



- ❁ 岩手大学教育学部附属小学校 2年生 角田 美樹
- ❁ 場所：「高松公園」
- ❁ 審査員のコメント
スケールの大きさを感じる大胆な構図で、わくわくする春を感じる作品です。



最終審査会風景



審査員は、自身が推薦する作品に「桜の花」をそえます。作品のどれもが力作ぞろいで、選定に相当迷っているようでした。



特別審査員：藤井 勉 様 略歴

昭和23年 秋田県仙南村(現 美郷町)生まれ、昭和46年岩手大学特設美術科を卒業。昭和51年には第20回シェル美術賞展で佳作賞、翌年の第12回昭和回展で優秀賞、昭和58年には「秋風」で第26回安井賞展、佳作賞を受賞。

成長する娘たちの姿を描いた透明感のある詩的な作品や、岩手の山など自然をテーマとした作品を描き、高い評価を受けています。現在、小岩井農場の側に、自らが木を植え開墾した山に移り住み創作活動を続けています。